

# 府省連携した スマートシティ事業の推進について

---



平成31年3月29日  
内閣府特命担当大臣（科学技術政策）平井卓也

# スマートシティTFを通じた府省連携の進展

従来

- 所管分野を中心に**個別にモデル事業等を実施**
- 各事業の連携や分野間のデータ連携等の面で課題

スマートシティ  
TF

- 各府省の役割分担の整理【→参考①】
- ニーズ・シーズ調査（国交省実施）の結果の共有 等

H31事業以降

- 統合イノベーション戦略推進会議での決定に基づき、府省連携で取組を実施
  - **共通の基本方針**を踏まえる【→参考②】
  - **アーキテクチャ構築**のため、**合同の検討会議**を設置。  
各府省の具体的な事業の実施に反映。【→参考③、④】

# スマートシティに関する国際会議の流れ

産業界

B20東京サミット東京宣言：

➤スマートシティ間の協力促進 (グローバルなコアリション)を提案。

政府

G20デジタル経済・貿易大臣会合のTFにおいて、

スマートシティに関するG20各国の協力のあり方を議論中。



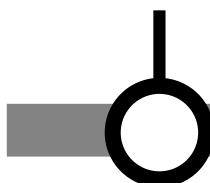
デジタル経済・  
貿易大臣会合

首脳  
会合

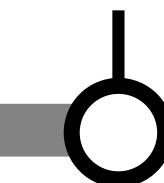
ASEANスマートシティ  
ネットワーク  
ハイレベル会合

アジア・スマートシティ  
会議

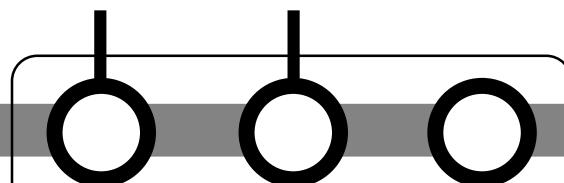
スマートシティ / スーパーシティ  
フォーラム2019



3/14-15



5月



6月



秋以降

# 参考① 各府省の役割分担

社会制度、ルール

「スマートシティ」構想の実現【内・地方】

地域限定型のサンドボックス制度による規制特例等も活用した、先進技術の実装による地域課題の解決【内・地方】

サービス、ビジネス

広い分野を対象とした実証・実装  
【総、国】

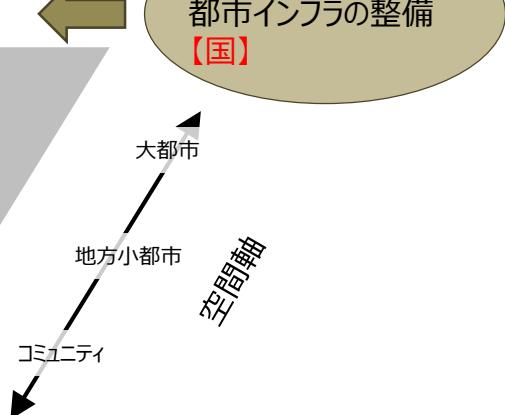
特定の分野（エネルギー、交通等）  
を対象とした実証・実装【経、国】

スマートシティの  
データ利活用基盤の構築【総】

スマートシティ関連の  
都市インフラの整備  
【国】

アーキテクチャ、  
Society5.0データ連携基盤

アーキテクチャの構築  
検討会議（内・総・経・国等）の開催  
【内・科技】



※平成31年3月現在

## 参考② 共通の基本方針

### ビジョンの明確化

- 具体的なニーズを踏まえ、達成すべきビジョンと当面の実現目標を明確化

### アーキテクチャによる全体俯瞰

- 都市のレイヤーごとに各層の構成要素と互いの関係性を可視化

### 相互運用性の確保

- データの取得・受け渡し等における相互運用性を確保
- 現行の標準等については、最大限に活用

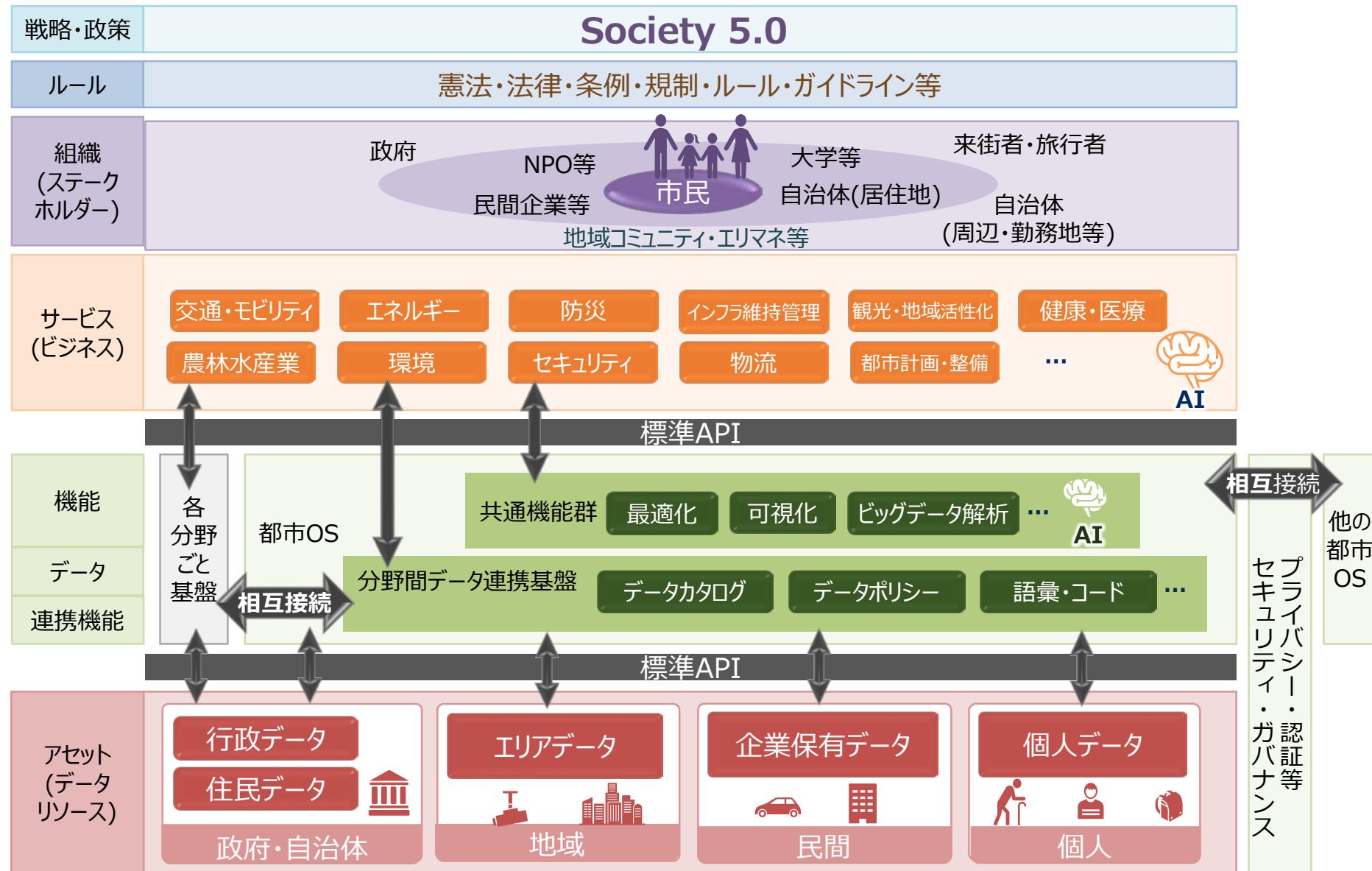
### 拡張性の確保

- 技術進展等に伴い、個別要素をアジャイルに追加・更新
- 新しいサービスの参入やスタートアップの立ち上げ等を阻害しない

### 組織・体制の整備

- 住民参画、産学官連携の下、技術・システム開発、法制度等のルール整備、運営に必要な組織の整備等を一体的に実施

# 参考③ アーキテクチャのイメージ



## 参考④ 具体的な連携・推進体制

### 合同の検討会議

- 内閣府SIP事業を活用しつつ、関係府省等が合同で、アーキテクチャ構築※の検討会議を設置

※  
① 分野・企業横断のデータ連携、他都市・地域への展開、国際標準化等に資する  
② 都市OS、データ連携、API標準、データ構造等を含む

### 具体的な事業への反映

- 各府省の事業においては、検討会議の議論等を踏まえ、データ利活用方針等を検討

### スマートシティ構想

- 「スマートシティ」構想の具体化に際しては、必要な技術的基盤やインフラの整備について、各府省が連携して支援策を講じる